桑原　雅夫

新世代ITS

ＩＴＳ(Intelligent Transport Systems)に関する研究懇談会 RC-24

1.代表幹事

桑原雅夫　(東京大学 国際・産学共同研究センター 教授)
池内克史　(東京大学 大学院情報学環 教授)
須田義大　(東京大学 国際・産学共同研究センター 教授)
堀　洋一　(東京大学 生産技術研究所 教授)
田中敏久　(東京大学 国際・産学共同研究センター 客員教授)
長谷川孝明 (埼玉大学 工学部電気電子システム工学科 助教授)

連絡先

森本紀代子（桑原研究室）
Tel　：03-5452-6419
Fax　：03-5452-6420
e-mail：kmorimot@iis.u-tokyo.ac.jp

2. 主旨

本年度の懇談会は、「新世代ITS」と題して、第2フェーズに入りつつあるITS (Intelligent Transport Systems) に欠かせない産業技術基盤に焦点を当てて懇談を行うことにしました。2004年10月に出されました「ITS推進の指針」をベースに、今後生研のITSグループが取り組んでいく技術開発を中心に、話題提供をお願いして懇談するものです。トピックとしては、次のようなものを想定しております。

位置標定機能の高度化（画像処理、GPS、マップマッチングなどを援用した位置標定技術）
ユビキタス交通情報把握（各種センサーを複合利用した交通流計測、異常事象検出、駐車管理など）
プローブ技術の高度化（車両，歩行者を含めた情報の多角的利用、プローブ車両におけるセンシング技術）
プラットフォーム（要素技術とシステム技術を考慮したプラットフォームオリエンテッドITS）
車両制御（ﾄﾞﾗｲﾋﾞﾝｸﾞｼﾐｭﾚｰﾀを用いた運転支援技術の安全性評価、車両制御システムの安全性評価、
電気自動車ならではの運動制御やセンシング技術）
交通制御技術（交通シミュレーションを援用した交通予測、制御設計、政策評価）

話題提供者は確定しておりませんが、これらのトピックにふさわしい講演者を用意して、「新世代ITS」というストーリー性を保ちながら進めていく予定ですので、ぜひご参加をお待ち申し上げます。

3. その他

年会費　　：10万円
定　員　　：特に規定しない
運用方法　：原則として月１回程度開催
各分野専門家からの話題提供を１時間程度行い、その後ディスカッションを行う形態。